



SOE News no.76

ホームページもご覧ください

NPO-SOE.JP

NPO センスオブアース市民による自然共生パンゲア からのお知らせ

2012.5



野の花が咲き乱れる舟渡水辺公園のオニゴっこ

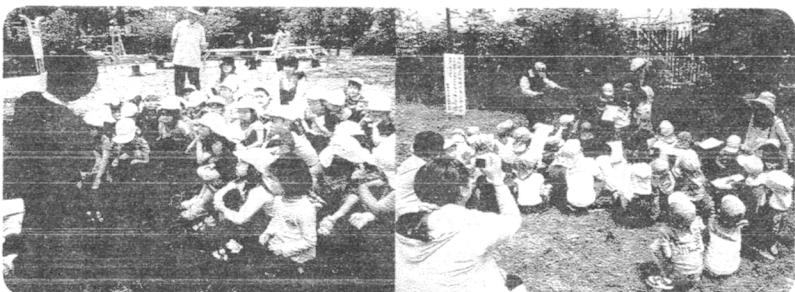
「あ！あ！」ミズキちゃんが指さす空に。「あー！アオスジアゲハのおかあさんだ～！」
「絵の中から、とんでいったよ～」「元気になったんだ！」

奇跡のような五月の空でした。

私立つづじ保育園 4・5歳児 5/8

「はなのにおいがいい。」「木のはだがおもしろかった。」「木の実がおもしろい。」「ちょうど見つけた。」「はっぱがおもしろかった。」「鳥の声がキッキと聞こえた。」「風の音が聞こえた。」

SOEでは初めての私立つづじ保育園。4・5歳児の子どもたちと五月日和の8日、「2つのオニゴっこ」「いもむしのたからぶくろ」を、春の自然と遊びながら行いました。舟渡水辺公園は、他の



公園にはない魅力があります。まず、タンポポがたくさん咲いていること。ハルジオンがたくさん咲いていること。テントウ虫がたくさん生息していること。水辺が近いので、わたり鳥が現れたり、野鳥の鳴き声が聞こえること、生きもののすみかがよく見つかること、よいにおいのハーブ・ローズマリーなどが植えられていること、全体に自然のままをそのまま残してくれている公園でした。こどもたちは、五月晴れの中、元気いっぱいに「キロリのオニゴっこ」をして、よく走り回り、(2Pへ続く)



2012 アースデイ
SOE 出店 神宮内西芝生広場
4/21-22

毎年、国際的なイベントであるアースデイと並行して開催されるいのちの森。今年も例に漏れずの空模様。雨の恵みも受けながらのイベント出展となりました。(3Pへ続く)

SOE環境教育出前授業報告



今日の感想を張り切って言ってくれた子どもたち

り、たからさがしのカードにシールを貼ることも喜んでいた。何より、みなさんの楽しい名前^{*}に喜び覚えるのも早かったです。異年齢間の関わりもよかったです。手をつないでゲームをしたり、協力し合って楽しんだ。実施日の前からたのしみにしていて、興味を持って参加できた。保育へのヒントもたくさんありました。（*SOEスタッフは「メダカさん」など、動植物の名前をつけて参加しています）

《5歳児担任 遠藤先生・土屋先生のお話》

風の音を聞いたり、草花木のにおいをかいだり普段は感じられなかった発見があった。オニゴッコやたからさがし等、楽しんでいた。オニゴッコのルールを理解していない子も見られ、走って逃げ捕まえることを楽しんでいた。草花・虫に興味を持って気付くことが出来、もっと、探したいと言う子も見られた。メダカさん・カメタロウさん・おサルさん・ヤキイモさん今日はありがとうございました。子どもたちにとってよい経験ができたと思います。

《新井裕子園長先生のお話》

園長先生は所用で、最後の方を観察されました。指導者・スタッフ・担任が臨機応変に子どもたちに付いてくださったので、安全にスムースに仲良く活動できました。帰る時ももっと活動したくて泣き出す子もいて「またやりたい」「また行きたい。」の声が多く聞かれ、自然への興味・関心が深まりました。子どもたちが親しみやすい呼び名や内容、風船と紙芝居等素晴らしかったです。自然を感じ、自然と遊び、遊びを通して話し合い、仕事を分担し、コミュニケーションを深め、チームワークが育ちました。子ども達の安全・主体性・感性などを引き出し、ご配慮くださいありがとうございました。



新井裕子園長先生

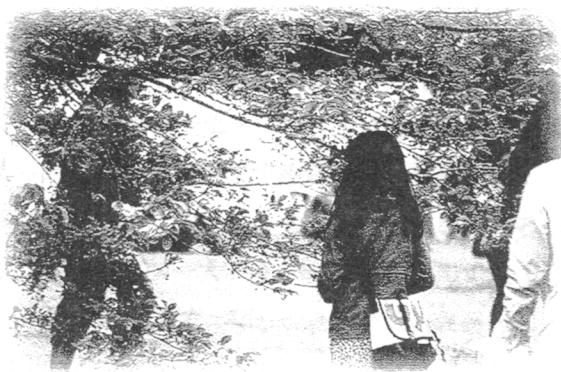
《SOEスタッフ 加藤紀子》

子どもたちが予想以上に楽しんでくれていた。ねらい達成はできていた。子ども同士仲良く活動が出来ていた。自然環境へ上手に子どもたちを導けたと思う。動物の擬態を探すプログラムもおもしろがりそうだ。

今年はネイチャーゲーム「森の色あわせ」で、イベントの参加者が自然と触れるお手伝い。カードにある色を自然の中から探す活動。今回は、好きな色を貼り合わせたオリジナルカードを使います。薄いみどりの木の肌、赤むらさきのタンポポの葉の真ん中、ほのかな灰色の空模様… 普段なら目に留めないものが、色探しの中で見つかっていきます。

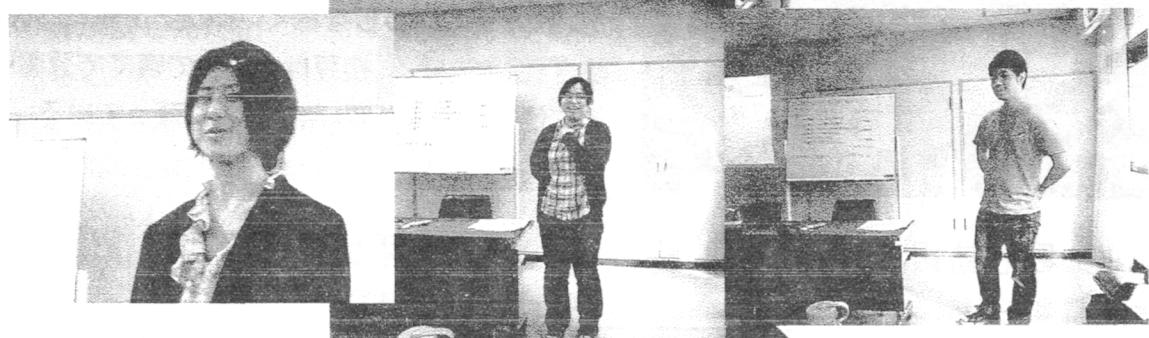
表現しきれないほどの色があふれる、明治神宮の中にある「いのちの森」。同じ色との出会いを愉しみ、そこでの発見を届けてくれる参加者の方々。そんな参加者と触れあう、のんびりとした時間。

まだまだ元気なカントウタンポポのかすかに深いきいろが映える芝生での、豊かなひとときを大切にしたい。そう感じるアースデイ～地球のことを考える日～になりました。



第10回総会

NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア



総会では恒例の社会人になった学生スタッフによるミニ講演(左から、松田さん、須藤さん、高橋さん)

センスオブアースは、活動を開始した2004年より7年半がたち、総会も第10回目を迎えました。幼児向けプログラムの開発と実践も進め、幼・小・中・学生・市民へ環境学習の場を楽しく活動しながら提供できるNPOとして成長を続けてまいりました。こども・学生・若者向け、「放射線による内部被ばくから体を守る生活の仕方」など新しいプログラムの開発も続けています。この1年だけでも1,600人に迫る方に環境に親しみ感受していく力とプログラムを提供してきました。

私たちのNPOの特性は、ベテランと、学生・青年層がいっしょに力を合わせているところです。去る2月に板橋区環境活動大賞一環境教育部門優秀賞もいただき、さらに活動の前進を目指し話し合いました。

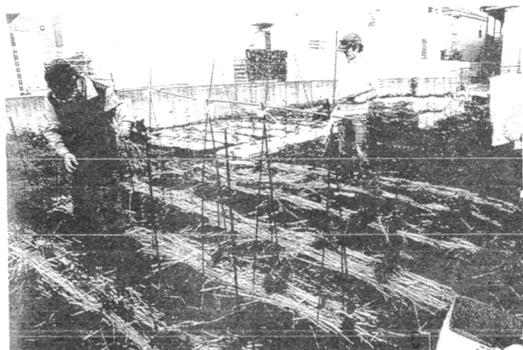
今年度は、次のような分野にも、力を注いでいくことが決定されました。



記念講演「自然を守るとは」 田中雅文氏

- ◎環境教育プログラムを、私立保育園・幼稚園・学童クラブ、児童館、高校、大学、市民等へさらに広げる。
- ◎環境学習プログラムの提案を募り、各分野向けのプログラムを生み出す。
- ◎指導者養成講座として、大学からのインターンシップ生の受け入れの拡大・制度化、ネイチャーゲーム指導者養成、教育系の学生への採用試験対策講座、などを開催する。
- ◎各大学の環境サークルのネットワーク構築に取り組む。
- ◎エコツアーメニューを拡大一沖縄に続き、伊豆、三宅島方面を開拓実施する。
- ◎環境教育普及への賛同団体、企業などを募り、環境活動の協働を広げ、活動資金の確保に努力する。
- ◎定款・組織を見直し、必要な変更を行い NPO 法人として、よりアクティブな組織づくりを行う。

SOE 農園の耕作2年目です 昨年けっこう収穫できました。



今年もまた、赤塚5丁目の区民農園を借りることができた。広さ5坪程度の広さに6畝。ジャガイモ・キューリ・トマト・ナス・ピーマン・枝豆を植えた。畝の間にはわらを敷く。畝の土が崩れるのを防ぎ、保水もする。枝豆は大豆まで育てて豆腐・みそに仕上げるのが夢。苗は順調に育っている。

S·O·E 活動報告 4月

日曜	内容
1 日	ワークショッププログラム検討
5 木	諸官庁・行政と連絡業務
8 日	ニュース発行 75号発送作業
9 月	2012年活動方針原案作成等 (14日まで)
21 土	アースデイ出店
22 日	アースデイ出店
24 火	放射線の被ばくから体を守るプログラム研究 板七小植松校長先生訪問 三園小2年担任と 打合せ
26 木	私立つづじ保育園4・5歳担任打合せ
28 土	NPO区民農園苗野菜植え付け作業
29 日	第10回SOE定期総会開

S·O·E 活動予定 5月

日曜	内容
8 火	私立つづじ保育園4・5歳いもむしのたからぶくろー舟渡水辺公園
10 木	三園小2年3クラス 「春の自然と遊ぼう」
12 土	小川町有機農業経営見学
13 日	ニュース発行76号発送作業 ワーク
17 木	区立さかうえ保育園4・5歳打合せ
22 火	区立さかうえ保育園4・5歳児キロリのオニごっこ・たからものさがし
24 木	区立栄町保育園5歳児担任打合せ
27 日	SOEワークショップ
29 火	若木保育園5歳児担任打合せ 上板小5組・3年担任味噌づくり打合せ
31 木	栄町保育園5歳児 キロリのオニごっこ・いもむしのたからぶくろ

発行

特定非営利活動法人 センスオプアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp